

20... 京都第一赤十字病院



プライマリケア能力の習得に適した環境があり、高い専門性を有する各診療科による指導が充実しています

当院の救命救急外来では、救急搬送年間 7,071 件（うち、ヘリ搬送 43 機）、救急患者は一次救急から三次救急まで受け入れています。基本的にすべての患者の初療は、初期研修医が関わるようになります。日々の初期研修の中で、Common disease から、最重症の救急患者まで幅広く、豊富な症例を経験することができます。また、経験豊富で高い専門性を持つ常勤医から充実した指導を受けることができます。【搬送数については令和 6 年度実績】

▼ 病院概要	
所在地	京都府京都市東山区本町 15 丁目 749 番地
開設者	日本赤十字社
開設年	1934 年 11 月 20 日
病院長名	大辻 英吾
病床数	602 床
医師数	常勤 220人、非常勤 105人、研修医師 34人、研修歯科医師 1人
診療科	総合内科、リウマチ内科、糖尿病・内分泌内科、血液内科、消化器内科、循環器内科、脳神経・脳卒中科、呼吸器内科、腎臓内科・腎不全科、消化器外科、肝胆膵外科、乳腺外科、小児外科、呼吸器外科、形成外科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、小児科、新生児科、産婦人科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、眼科、皮膚科、泌尿器科、心療内科、放射線診断科、放射線治療科、麻酔科、救急科、健診部、リハビリテーション科、緩和ケア内科、病理診断科

▼ 研修プログラムの方針及び特徴	
方針	当院の研修医教育に対する信条「人間を救うのは、人間だ」「人間を育てるのも、人間だ」「教育なくして、病院の発展なし」当院のプログラムは、基本的な診療能力の習得はもちろん、意欲をもって自主的に学び、チーム医療の一員として協働できる人材を育成することを方針としています。より良い教育環境にしていくため、研修医の声を反映したローテーション・人数調整などの細かなプログラム改善を毎年推進しています。
特徴	1 年次は必須分野、本コース必須科目を中心として、内科・救急科・麻酔科・外科をローテーションし、臨床医としての基礎を構築します。2 年次は必須分野として、小児科 4 週間・産婦人科 4 週間・地域医療 4 週間・精神科 4 週間のほか、選択期間 32 週間を設けているのが特徴であり、個々のニーズに応じ幅広い知識と技能が得られるよう配慮されています。

▼ 初期臨床研修スケジュール<総合診療内科コース>												※他、小児・成育医療コース、総合診療外科コース あり		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
1年次	内科								救急科		麻酔科			
2年次	外科		地域医療	小児科	産婦人科	精神科	選択科目(全科)							
プログラム責任者	総合診療内科コース：尾本 篤志 小児・成育医療コース：西村 陽 総合診療外科コース：大澤 透													

▼ 募集要項 (2026年度採用)					
採用予定数	13名	出願期間	5月19日(月)～8月6日(水)	試験日	令和7年8月31日(日)

▼ 待遇・処遇				
雇用形態	常勤			
給与	1年次 270,000円/月	賞与 300,000円/年		
	2年次 285,000円/月	賞与 300,000円/年		
手当	住居手当(上限 28,500円)	通勤手当	時間外手当	特殊勤務手当
勤務時間	8:30～17:06			
休暇	年次有給休暇：1年次 10日、2年次 11日 特別有給休暇：結婚、忌服、夏休 5日 年末年始：12月29日～1月3日 創立記念日(5月10日、11月20日)			
社会保険	日赤健康保険組合、日赤企業年金、雇用保険、労災保険			
当直/副直	当直		副直	4～5回/月
宿舎	あり			
その他設備	図書室あり：利用時間 0:00～24:00 国内図書：1,077冊/国外図書：175冊 国内雑誌：114種類/国外雑誌 95種類 Medline 等の文献データベース：有 研修医室あり			

▼ 問い合わせ先			
担当部署	人事課	担当者名	森田
電話番号	075-561-1121	Eメール	education@kyoto1.jrc.or.jp